

3.2. 津波の想定結果

津波の想定結果における以下の項目について、市町村ごとに整理した。

- 最大津波高

津波の計算時間（6時間）内において、津波による最高水位を東京湾平均海面（T.P.）基準で算出し、最大津波高を整理した。
- 津波到達時間

津波の計算時間（6時間）内において、気象庁が津波警報を発令する際の水位変化の基準である+1.0m以上の津波が海岸線に最初に到達する時間と、最大津波が海岸線に到達する時間の2種類の津波到達時間を整理した。
- 浸水想定（最大浸水深）

海岸線から陸上に津波が遡上することが想定される区域において、陸上の各地点で水面が最も高くなったときの水面から地面までの深さ(最大浸水深)を整理した。
 なお、浸水想定背景図に、最新の2.5万分の1の数値地図を使用しているが、一部の埋立地など、最新の地図に反映されていない地形があることを留意する必要がある。

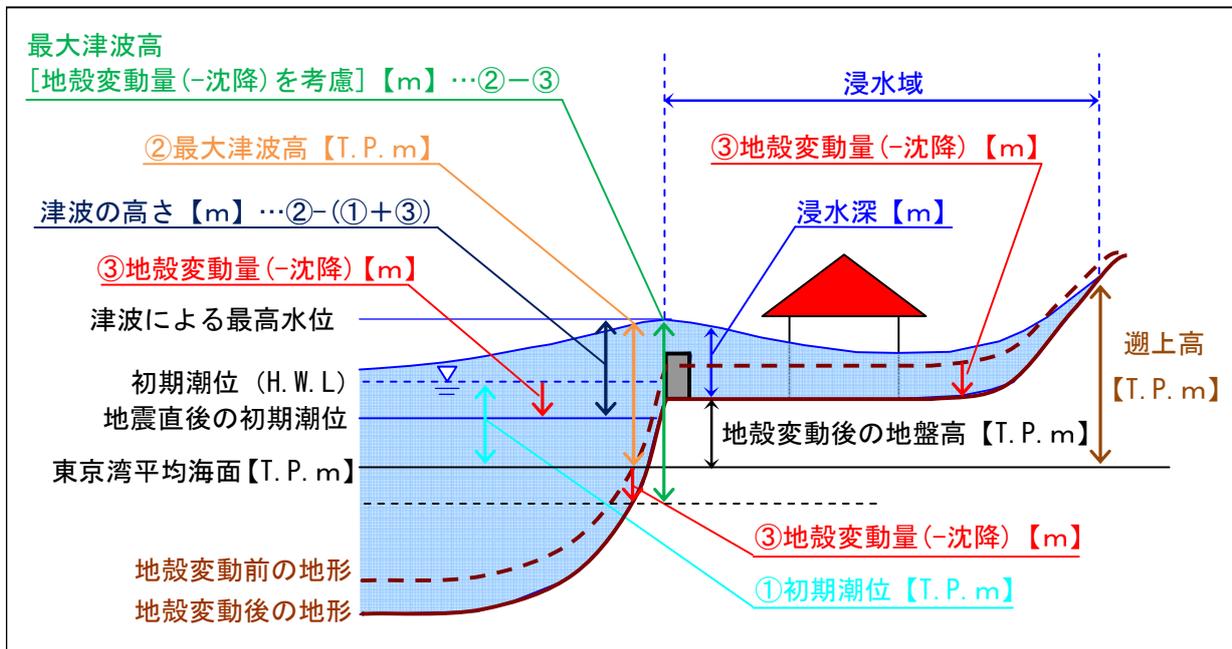


図 3.2-1 津波シミュレーションの模式図

①鹿児島湾直下 初期潮位:朔望平均満潮位

堤防条件:堤防なし

堤防条件:堤防あり、越流破堤

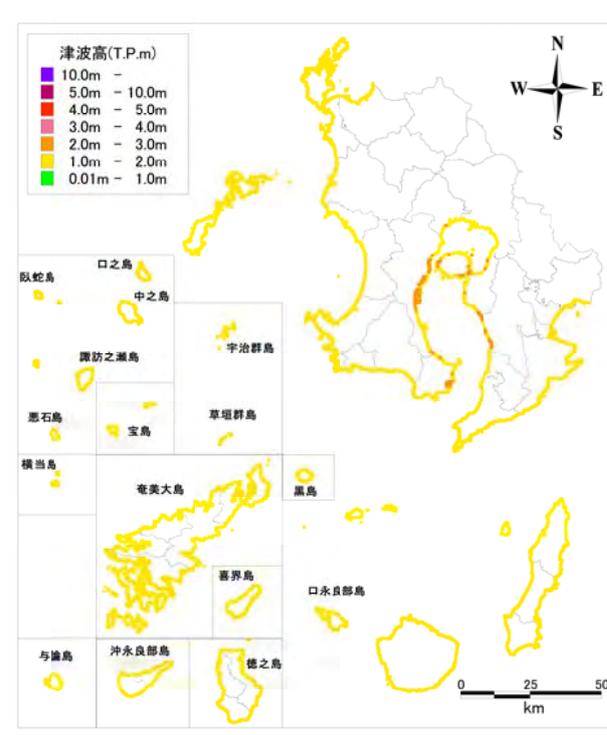
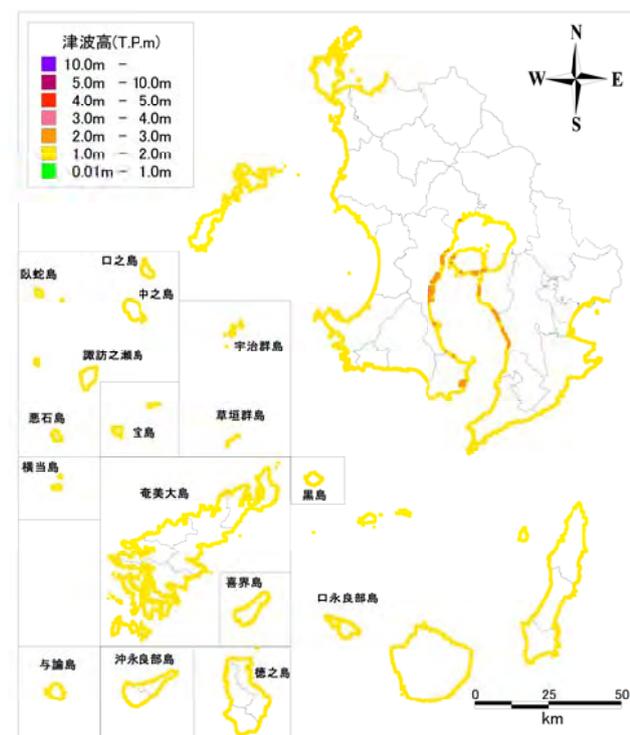


図 3.2-2 ①鹿児島湾直下の地震に伴う津波の津波高分布図

(空欄は、津波以外の要因による海面変化や波浪が、津波と判別が困難であることから、表記していない。例として、地震直後の堤防波堤、朔望平均満潮位より堤防内地盤が低い、波源が遠隔地のため微小な海面変化の時間が明確でない等、津波と判別して要因を特定できない場合が挙げられる。)

堤防条件: 堤防なし

堤防条件: 堤防あり、越流破堤



図 3.2-3 ①鹿兒島湾直下の地震に伴う津波の津波遡上高

②県西部直下 初期潮位: 朔望平均満潮位

堤防条件: 堤防なし

堤防条件: 堤防あり、越流破堤

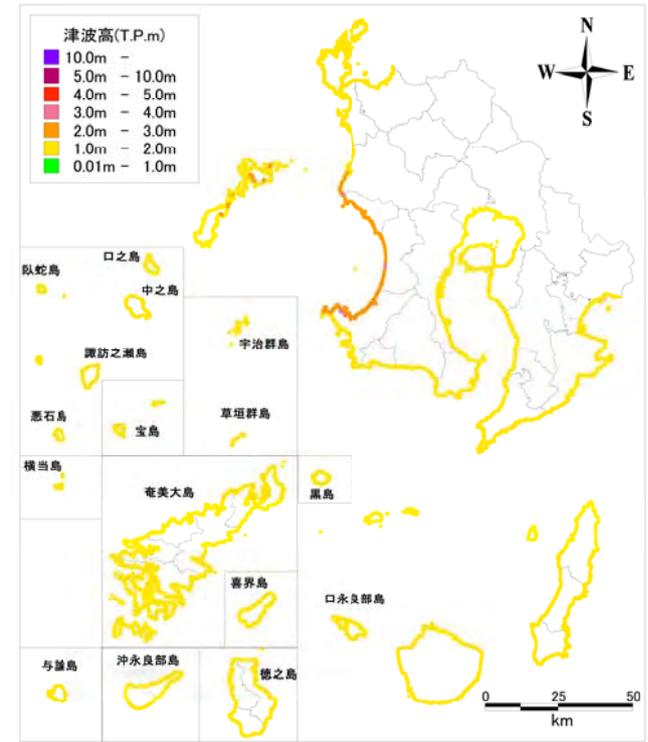
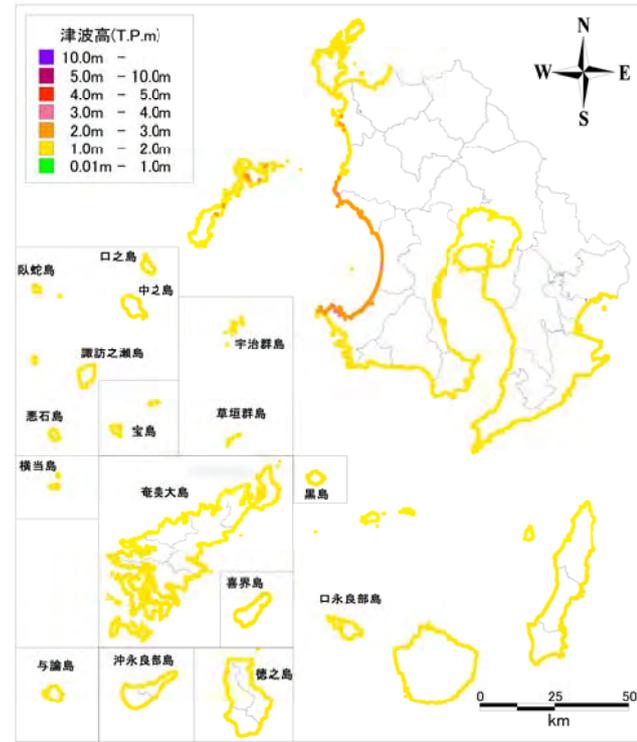


図 3.2-4 ②県西部直下の地震に伴う津波の津波高分布図

(空欄は、津波以外の要因による海面変化や波浪が、津波と判別が困難であることから、表記していない。例として、地震直後の堤防波堤、朔望平均満潮位より堤防内地盤が低い、波源が遠隔地のため微小な海面変化の時間が明確でない等、津波と判別して要因を特定できない場合が挙げられる。)

堤防条件: 堤防なし



堤防条件: 堤防あり、越流破堤

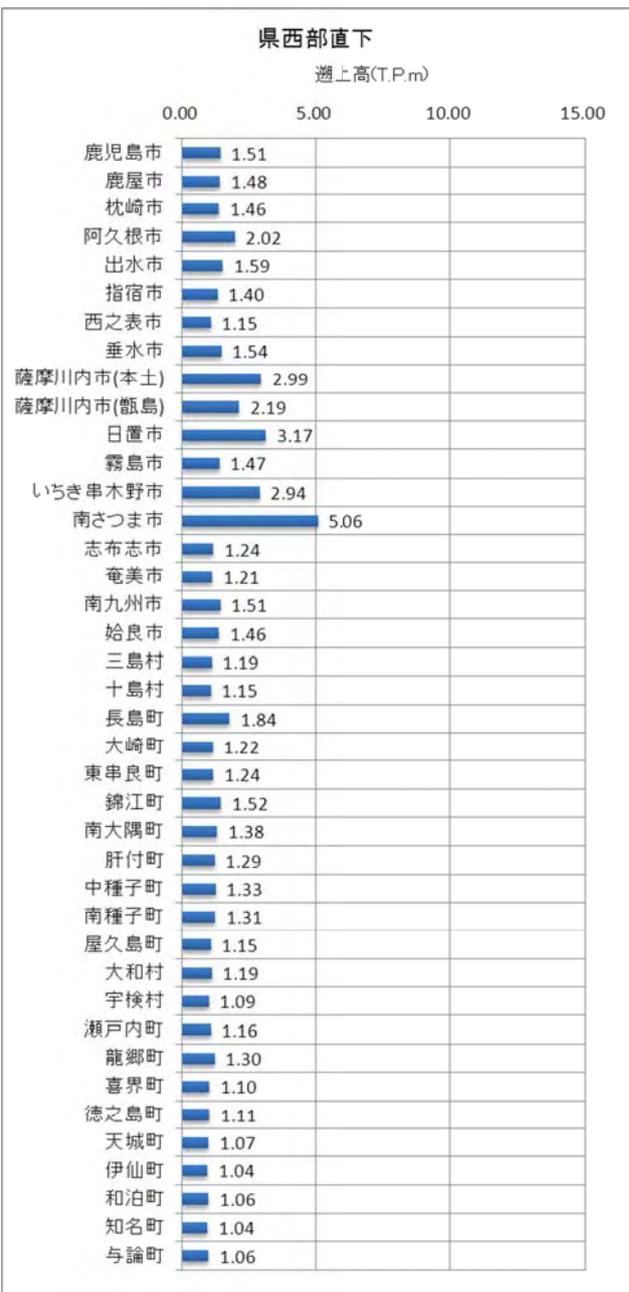


図 3.2-5 ②県西部直下の地震に伴う津波の津波遡上高

③甌島列島東方沖 初期潮位:朔望平均満潮位

堤防条件:堤防なし

堤防条件:堤防あり、越流破堤

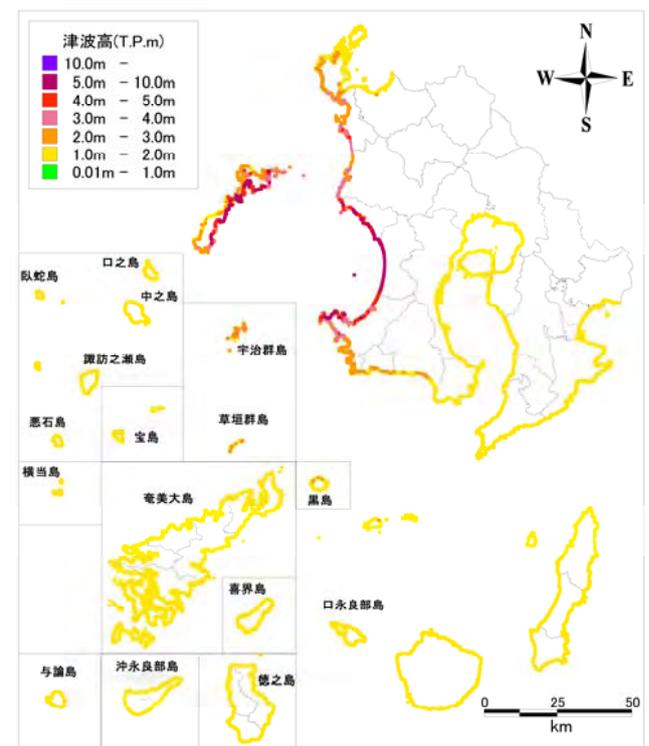
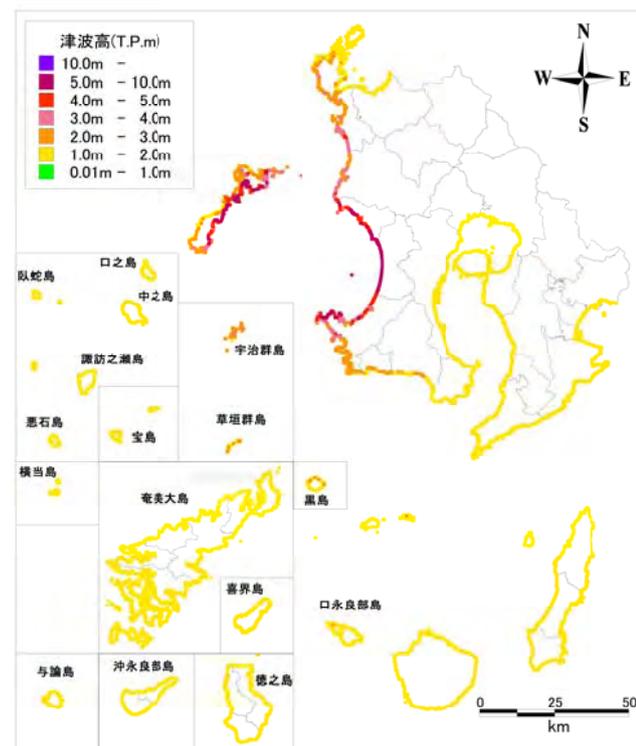


図 3.2-6 ③甌島列島東方沖の地震に伴う津波の津波高分布図

(空欄は、津波以外の要因による海面変化や波浪が、津波と判別が困難であることから、表記していない。
例として、地震直後の堤防波堤、朔望平均満潮位より堤防内地盤が低い、波源が遠隔地のため微小な海面変化の時間が明確でない等、津波と判別して要因を特定できない場合が挙げられる。)

堤防条件:堤防なし



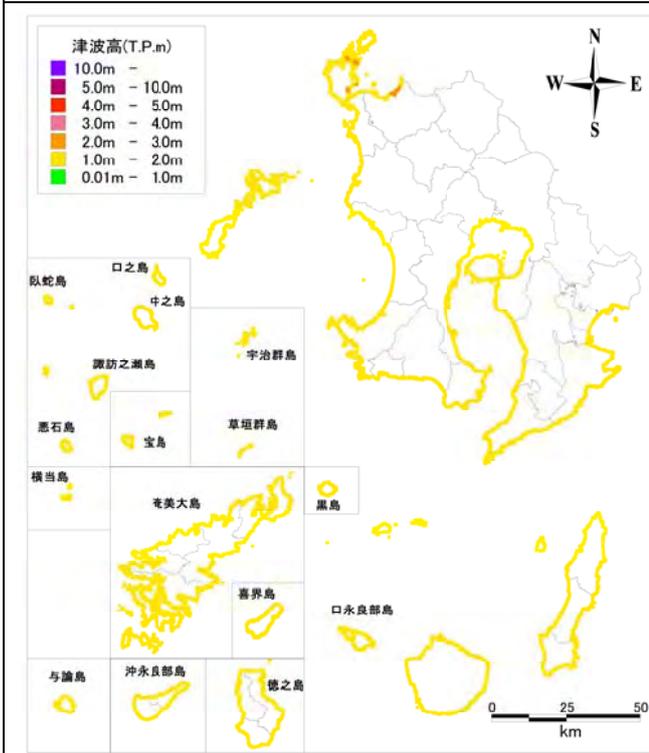
堤防条件:堤防あり、越流破堤



図 3.2-7 ③甑島列島東方沖の地震に伴う津波の津波遡上高

⑤熊本県南部 初期潮位:朔望平均満潮位

堤防条件:堤防なし



堤防条件:堤防あり、越流破堤

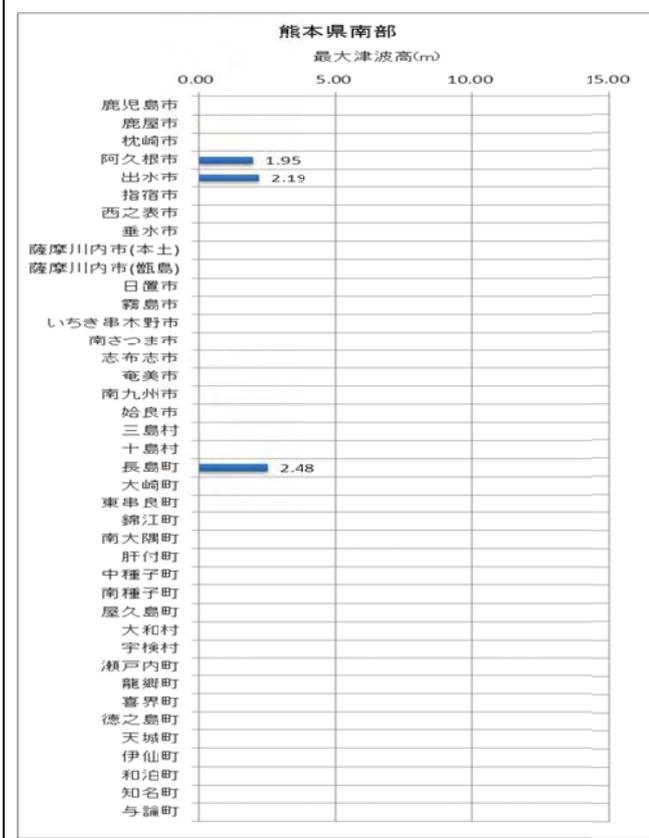
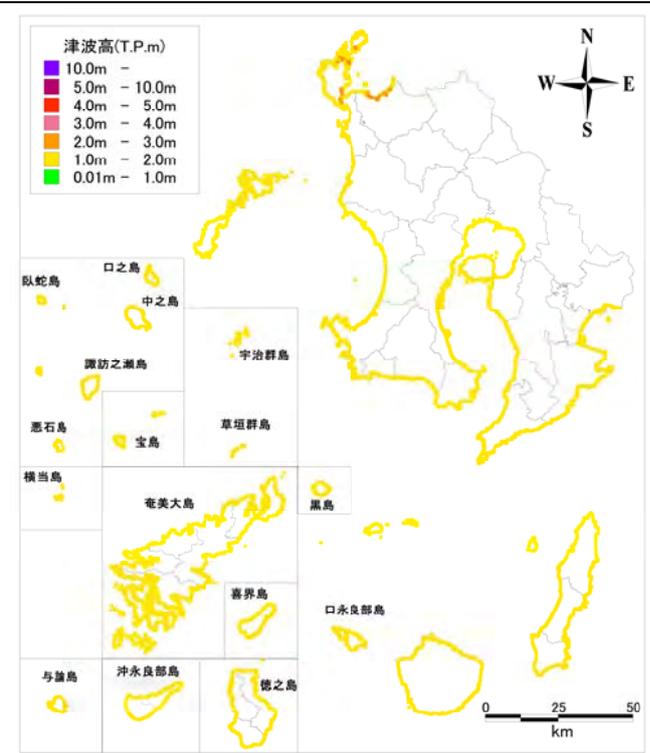


図 3.2-8 ⑤熊本県南部の地震に伴う津波の津波高分布図

(空欄は、津波以外の要因による海面変化や波浪が、津波と判別が困難であることから、表記していない。例として、地震直後の堤防波堤、朔望平均満潮位より堤防内地盤が低い、波源が遠隔地のため微小な海面変化の時間が明確でない等、津波と判別して要因を特定できない場合が挙げられる。)

堤防条件:堤防なし



堤防条件:堤防あり、越流破堤



図 3.2-9 ⑤熊本県南部の地震に伴う津波の津波遡上高